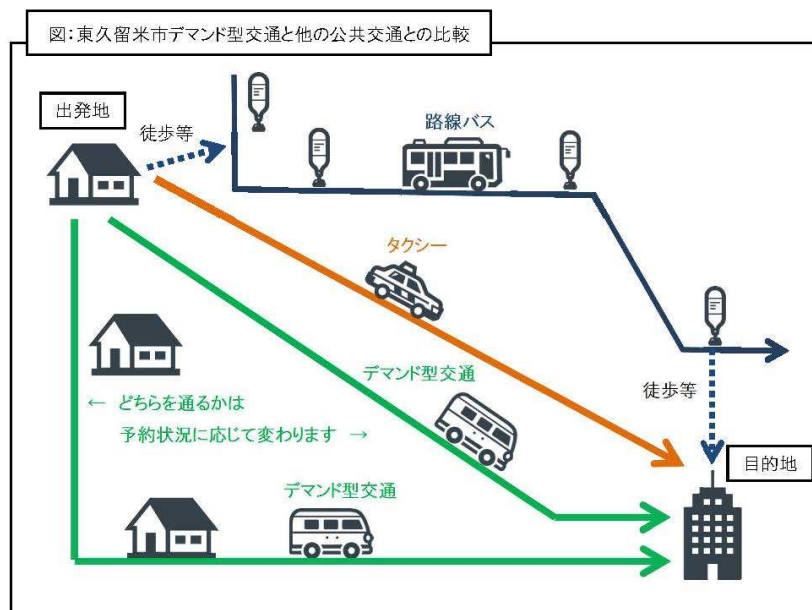


令和7年度からの本格運行への移行に向け、運行エリアや料金等13項目の本格運行に関する運営方針を策定しました

令和7年度からの本格運行に向けた 3つの新たな施策



AIを活用した交通システムの導入

PCやスマートフォン等からの予約や電子決済にも対応可能なAIを活用した交通システムを導入

年齢要件の緩和

実験運行の際はこども連れの場合、0～3歳児までを対象としていたが、小学校就学前の児童へ対象を拡大。また、高齢者について、運転免許証の返納を促す取り組みとして、自主返納した65歳以上の方も対象者として追加

共通乗降場の追加

現在の32か所から、新たに2か所を追加し34か所で開始

本格運行後も利用状況等の把握に努める等、利便性の向上に努めていきます